

トワロンの「雑草の成長止める金網」 グッドデザイン賞を受賞

安全性に強み

高速道路や空港、
鉄道で多数採用

被覆線メーカーのトワロン®の略。同社と
ロンのグループ会社で商 近畿大学農学部が共同で
品の研究開発を手掛ける 開発した、静電気の技術
トワロントレーディングを活用した安全かつ持続
(本社・大阪府堺市、社 可能な設置型パネルだ。
長・藤本貴美嘉氏)が開 軽量かつ施工が容易で、
発した、つる系雑草繁茂 雑草の根を枯死させるこ
抑制パネル「WCP」がとなく土壌にも優しいと
15日、2026年グッドして、除草剤の散布が許
デザイン賞を受賞した。
「WCP」は「Wee できない場所でも安心し
Control P て使用できる。
フェンスに繁茂するつ

りながら、感電や火災の
危険もなく極めて高い安
全性を持つ。
2025年8月の販売
以来、高速道路や鉄道、
空港、通信基地局、メガ
ソーラーといった重要イ
ンフラのフェンスに相次
いで採用されており、26
年3月時点で設置距離は
累計1千㌔を突破してい
る。
開発の中心人物であ
る、梶村典彦トワロント
レーディング取締役は
「現在導入いただいてい
るユーザーからは非常に
好評で延伸の準備も進ん
でいる。次年度は初年度
の5倍の5千枚の販売を
目標としている」とし
「受賞を契機に安全性を
さらにPRし、社会課題
力化と防災・環境
保全を両立する新
ダードな選択肢の一つに
たなインフラメン
していききたい」と意気込
む。



フェンスに繁茂する雑草①、インフラ
管理者の頭を悩ませる社会問題を解決

る性雑草は、イン
フラ管理者の頭を
悩ませる深刻な社
会問題でありなが
ら、これまで手作
業での除草に依存
していた。「WC
P」は、現場の省
さらにPRし、社会課題
力化と防災・環境
保全を両立する新
ダードな選択肢の一つに
たなインフラメン
していききたい」と意気込
む。